

編集委員 大岡 信 大谷藤郎 加賀乙彦 鶴見俊輔

ハンセン病文学全集

8

短歌



皓星社

ハンセン病文学全集

江苏工业学院图书馆
藏书章

信 責任編集

皓星社

ハンセン病文学全集第8巻 短歌

定価 四、八〇〇円＋税

二〇〇六年八月二五日 初版発行

編集委員＊大岡 信

大谷 藤郎

加賀 乙彦

鶴見 俊輔

＊は本巻の担当

発行人 藤巻 修一

発行所 株式会社 皓星社

〒二六六・〇〇〇四 東京都杉並区阿佐谷南一―一四―五

電話 〇三（五三〇六）二〇八八

振替 〇〇―三〇―六一二四六三九

編集担当 能登恵美子

<http://www.libro-koseisha.co.jp>

E-mail info@libro-koseisha.co.jp

装 幀 安野光雅

印刷・製本 日本ハイコム(株)

ISBN4-7744-0397-0 C0391

◎本書の編集は財団法人日本児童教育振興財団の助成を受けました。

短 歌

凡例（本文について）

① 一九二六年

② 檜の影 第一集
③ 九州療養所
④ 檜の影会

② たかむら（篁）
③ 全生病院
④ 辻 一步

① 西暦は各歌集の刊行年を示し、一九二六年から二〇〇一年までに刊行された歌集を時系列に収録した。

② 「檜の影 第一集」、「たかむら（篁）」などは書名で、本書に収録した作品はそれぞれの抄録である。

③ 療養所名は、著者が②の歌集を刊行したときに入所していた園名である。

④ は著者名であるが、個人歌集の場合は著者名を記し、合同歌集の場合はその園名、編者等を示した。

目次

一九二六年

檜の影 第一集

.....九州療養所 檜の影会

一九二九年

檜の影 第二集

.....九州療養所 檜の影会

一九三〇年

たかむら（篁）

.....全生病院 辻一歩

東雲のまぶた

.....全生病院 武蔵野短歌会

ゆうかり

.....回春病院 ゆうかり社

一九三一年

しげる

.....全生病院 伊東 繁

一九三三年

島の角笛

.....長島愛生園 長島短歌会

新しき住家

.....長島愛生園 黒川 眸

一九三四年

曼珠沙華……………全生病院 武蔵野短歌会 四〇

一九三五年

檜の蔭の聖父……………九州療養所 檜の影会 四一
藻の花……………大島療養所 藻汐短歌会 五〇

一九三七年

隅青鳥歌集……………回春病院 隅 青鳥 五五
高原歌集……………聖バルナバ医院 高原社同人 五七
楓蔭集……………長島愛生園 長島短歌会 六〇

一九三八年

やすらひ……………外島保養院 飯崎吐詩朗 六六
河鹿集……………身延深敬病院 七二

一九三九年

白描……………長島愛生園 明石海人 七四
新万葉集と癪者の歌……………内田守人編 七六
島田尺草全集……………九州療養所 島田尺草 七八
萩の島里……………長島愛生園 萩の花会 八〇

一九四〇年

九州療養所アララギ故人歌集……………熊本アララギ会 四

白砂集……………大島療養所 藻汐短歌会 七

一九四三年

松の花……………大島青松園 合田とくを 一〇三

一九四九年

冬潮……………大島青松園 綾井 譲 一〇四

一九五一年

村上多一郎歌集……………菊池恵楓園 村上多一郎 一〇六

仰日……………菊池恵楓園 伊藤 保 一〇七

菴羅樹……………菊池恵楓園 檜の影短歌会 一〇九

青磁……………長島愛生園 長島短歌会 一一〇

一九五二年

小島に生きる……………長島愛生園編 二四

稜線……………大島青松園 青松歌人会 二六

一九五三年

河鹿集 第二輯……………身延深敬園 鷹取短歌会 二六

木がくれの実……………多磨全生園 武蔵野短歌会 一三

苔龍胆 第一集……………駿河療養所 岳南短歌会 一四

光明苑……………邑久光明園 楓短歌会 四三

一九五四年

霽……………大島青松園 青松歌人会 一五

苔龍胆 第二集……………駿河療養所 岳南短歌会 一五

一九五五年

あらくさ……………長島愛生園 長島短歌会 一七

一九五六年

藤の影……………大島青松園 太田井敏夫 一六

天河……………松丘保養園 滝田十和男 一六

雲遊ぶ山……………栗生樂泉園 秩父明水 一六

陸の中の島……………全国ハンゼン氏病患者短歌集 一四

灌木地帯……………駿河療養所 神村正史・永井鉄山 一五

苔龍胆 第三集……………駿河療養所 岳南短歌会 一七

あかつち……………長島愛生園 長島短歌会 一八

海中石……………邑久光明園 楓短歌会 一九

一九五七年

盲導鈴	栗生楽泉園	高原短歌会	一九五
黒薔薇	長島愛生園	沓岐 耕	一九六
白樺 第一集	松丘保養園	白樺短歌会	一九六
青芝	長島愛生園	長島短歌会	一九五

一九五八年

未明の鳥	復生病院	落葉社短歌会	一九五
河鹿集 第三輯	身延深敬園	鷹取短歌会	一九五
深冬	多磨全生園	光岡良二	一九四

一九五九年

石上の火	多磨全生園	木谷花夫	一九五
輪唱	多磨全生園	武蔵野短歌会	一九六
うまれ木	東北新生園	新生編集部編	一九五

一九六〇年

一病息災	長島愛生園	田井吟二楼	一九六
海雪	菊池恵楓園	檜の影短歌会	一九五

一九六一年

田村史朗遺歌集……………駿河療養所 田村史朗 一三

一九六二年

獄中歌……………菊池惠楓園 藤本松夫 二四
畑野むめ歌集……………菊池惠楓園 畑野むめ 二五
竜の都……………沖繩愛楽園 梯梧琉歌会 二七

一九六三年

白樺 第二集……………松丘保養園 白樺短歌会 二九
河鹿集 第四輯……………身延深敬園 鷹取短歌会 四
樅の木……………栗生楽泉園 松崎水星 四

一九六五年

義肢……………大島青松園 笠居誠一 二九
苔龍胆 第四集……………駿河療養所 岳南短歌会 三〇
道……………駿河療養所 神村正史 三
小見山和夫歌文集……………大島青松園 小見山和夫 三
棕櫚の花咲く窓……………多磨全生園 桜戸丈司 三
蘇鉄の実……………沖繩愛楽園 愛楽園句歌集 三九

一九六六年

山霧……………栗生楽泉園 高原短歌会 二六六
蓑虫……………大島青松園 萩原 澄 二六六

一九六七年

風荒き中……………栗生楽泉園 沢田五郎 二六七

一九六八年

古代微笑……………多磨全生園 光岡良二 二六八
やどりぎ……………大島青松園 林みち子 二六九
風光……………長島愛生園 長島短歌会 二七〇

一九七〇年

三つの門―ハンセン氏病短歌の世紀……………全国ハンセン氏病友同歌集 二七一

一九七一年

無窮花……………栗生楽泉園 金 夏日 二八三
白色白光……………多磨全生園 久保田明聖 二八四

一九七二年

異形……………大島青松園 朝 滋夫 二八五
白い視界……………栗生楽泉園 浅井あい 二八七

白樺 第三集	松丘保養園	白樺短歌会	二九
依田照彦歌集	長島愛生園	依田照彦	二

一九七三年

苔龍胆 第五集	駿河療養所	岳南短歌会	二五
---------	-------	-------	----

一九七四年

投影	大島青松園	赤沢正美	一九
深川徹遺歌集	星塚敬愛園	深川 徹	一九
光ある方へ	大島青松園	萩原 澄	一九

一九七五年

虎杖の花	駿河療養所	双葉志伸	二〇
美しき非情	大島青松園	島田しげる	二〇
としつきの音	栗生楽泉園	横山石鳥	二〇

一九七六年

死角の島	長島愛生園	北田由貴子	二〇
身不知柿	栗生楽泉園	古川時夫	二〇
歌袴の日日	松丘保養園	佐藤一祥	二〇
檜影集	菊池恵楓園	檜の影短歌会	二二

一九七七年

みづきの花	多磨全生園	光岡芳枝	三〇四
心よ羽ばたけ	大島青松園	林みち子	三〇六
歌文集 しろたへの牡丹	星塚敬愛園	神山南星	三〇八

一九七八年

緑の島	大島青松園	太田井敏夫	三〇九
冬の花	栗生楽泉園	高原短歌会	三一〇
開かれた門	多磨全生園	武蔵野短歌会	三一三
いいぎりの原	菊池恵楓園	内海俊夫	三一四

一九七九年

落葉の炎	多磨全生園	鈴木和夫	三一七
睡蓮の花	東北新生園	板垣和香子	三一九
歌文集 牡丹のあと	星塚敬愛園	神山南星	三二一
花までの距離	大島青松園	政石 蒙	三二三
サンルームの風	長島愛生園	甲斐八郎	三二四

一九八〇年

風光る	長島愛生園	太田正一	三二六
地の上	沖縄愛楽園	愛楽短歌会	三二七

熊笹の道……………栗生楽泉園 笹川佐之 四〇
 歌文集 花とテープ……………長島愛生園 谷川秋夫 四〇
 朴の風ぐるま……………栗生楽泉園 沢田五郎 四〇
 海光……………長島愛生園 長島短歌会 四〇
 苔龍胆 第六集……………駿河療養所 岳南短歌会 四〇
 北ぐに……………松丘保養園 田原 浩 四〇
 山菜莢の花……………菊池恵楓園 青木伸一 四一

一九八一年

冬の光……………多磨全生園 鈴木楽光 四一
 津田治子全歌集……………菊池恵楓園 津田治子 四一
 樹瘤……………大島青松園 朝 滋夫 四二
 なぎの窓辺に……………菊池恵楓園 高橋 寛 四二
 とちのは……………多磨全生園 鳥田秋夫 四三

一九八二年

この島を……………長島愛生園 北田由貴子 四三
 山峡の石橋……………菊池恵楓園 伊藤輝文 四三
 木犀……………多磨全生園 汲田冬峯 四三
 三冬月……………多磨全生園 山岡 響 四三
 固定されし椅子……………多磨全生園 森下静夫 四四

一九八三年

寂光	身延深敬園	鈴木靖彦	二六六
あかね雲	沖縄愛楽園	城 郁子	二八八
白樺 第四集	松丘保養園	白樺短歌会	二九〇
屋我地島	沖縄愛楽園	里山るつ	二九二

一九八四年

あその麓に	菊池恵楓園	芝 精	二九四
声	多磨全生園	大津哲緒	二九六

一九八五年

青葉の森	多磨全生園	武蔵野短歌会	二九八
木洩れ陽の森	松丘保養園	滝田十和男	三〇〇
雪椿の里	多磨全生園	山岡 響	三〇二

一九八六年

ふゆの草	菊池恵楓園	山本吉徳	三〇三
黄土	栗生楽泉園	金 夏日	三〇四
古里の山	沖縄愛楽園	上間源光	三〇六
今ありて	大島青松園	萩原 澄	三〇九
清き空白	長島愛生園	大村 堯	三一〇

一九八七年

五十年	栗生楽泉園	浅井あい	四三
森岡康行遺歌集			
青天	長島愛生園	森岡康行	四三
遁れ来て	菊池恵楓園	入江章子	四五
草に立つ風	長島愛生園	千葉修	四七
石あたたかし	大島青松園	赤沢正美	四八
大樹の風	長島愛生園	福岡武	四〇
	多磨全生園	汲田冬峰	四三

一九八八年

夕映ながく	大島青松園	林みち子	四四
凍雪	栗生楽泉園	高原短歌会編	四五
その日	長島愛生園	甲斐八郎	四七
ハンセン療養所歌人全集			
椿咲く庭に	菊池恵楓園	内海俊夫	四三
山もみぢ	菊池恵楓園	山口秀男	四五

一九八九年

冬草	邑久光明園	泉安朗	四六
春を待ちつつ	長島愛生園	北田由貴子	四七
十月ぐみの歌	栗生楽泉園	田中美佐夫	四六